

選 択 講 座 4

【単位数:0.5単位, 授業7コマ】

1 科目責任者

早稲田勝久 教授(医学教育センター)

2 教育目標

(1) ねらい

- ① コンピテンスの「プロフェッショナリズム」「コミュニケーション」「医学知識と科学的探究心」「診療技能」「地域社会への貢献」を修得するために、医学教育モデルコアカリキュラムに定められている指針にとらわれず、幅広い知識・技能・態度/姿勢を身につける。
- ② 上級生が屋根瓦式に下級生を指導する体制を構築するなど、従来の教授法にとらわれず、学生が主体的に参加する機会とする。

(2) 学修目標

選択するコースにより学修目標は異なるが、医療従事者になるものとして、多様な知識・技能・態度/姿勢を修得できる。

3 成績の判定・評価

(1) 総合成績の対象と算出法

	成績対象	割合	方法・コメント
態度	○	—	受講態度が著しく不良の場合は不可とする。
その他	○	—	1コース(3コマ)毎に評価する。評価方法はコース毎に異なる。

出席： 単位を修得するためには、全ての講義・演習に出席する必要がある。

(2) 合格基準

すべての評価対象において、不可がないこと(合否の2段階で判定)。

(3) 再試験・再評価の方法

不合格、欠席の場合は、別の機会に新たにコースを取り直すことを原則とする。取り直すことが出来ない場合は、課題・レポートを課す。

(4) 課題(試験やレポート)へのフィードバック

各授業で与えられる課題について、その場で口頭にてフィードバックする(選択コースによって差異あり)。

4 教科書

書名	著者名	出版社	教科書として指定する理由
コースにより異なる。			

5 参考図書

書名	著者名	出版社	参考図書とする理由
コースにより異なる。			

6 準備学習(予習・復習)

選択コース毎のコース内容案内を参照すること。

7 授業計画

(1) 講義の方法

選択するコース毎に授業の方法は異なる。

(2) 講義の内容

選択コース毎のコース内容案内を参照すること。

開講するコースについては, AIDLE-K を参照すること。

(3) 開催日時

別途掲示する日程表を参照すること。